



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りを持ち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、3学期スタート、村内一周駅伝大会、生徒会発足、よかねえ佐賀弁です。

文責 校長 杠

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いたします。

○3学期始業式 校長の話

1月9日（火）にランチルームにおいて3学期の始業式を行いました。2学期の終業式は、大雪のため当初予定していた12月22日（金）が臨時休校となり、1日繰り上げて21日（木）に音楽室で実施しました。保護者様には下校時間が早まる等、急な予定変更にもかかわらず、御理解、御協力をいただきありがとうございました。生徒たちも、よく対応してくれました。始業式では、目標をもち、今すべきことを確実に実行し、何事にも全力で取り組む「進化」の学期としようとお話をしました。

明けまして、おめでとうございます。令和6年、みなさんが、どのような新しい風を吹き込んでくれるのか、今から大変楽しみです。今年もどうぞよろしくお祈りします。

2学期の終業式に、『「一年の計は元旦にあり」。冬季休業中に、これまで「あたりまえ」とか「ふつう」にやってきたことを、「これでいいのか」と振り返ってほしい。そして、新しい自分を想像し、そのために必要だと思われることに対して、行動を始めてほしい』とお話をしました。冬季休業中に起こした小さな変化を、3学期は、必ず「進化」させてください。

1月2日、佐賀県に嬉しいニュースが飛び込みました。全国高校サッカー選手権 佐賀東高校、ベスト8進出。「ここを乗り切ったら、未来が変わる」。佐賀県勢、初のベスト8進出に、佐賀県中が湧きました。しかし、試合の前日の1月1日に能登地方で大きな地震が起きました。みなさんの中にも、繰り返される防災速報や大津波警報に、不安を募らせた人が多かったことと思います。能登地方は、昨年のゴールデンウィーク中にも、震度6の地震にみまわれています。そして、今回の大地震。心休まることのない日々は、想像を絶します。今、私たちにできることは何か考え、実行しなければなりません。

佐賀東の対戦相手は、富山県代表、富山第一高校。佐賀東の選手たちは、試合前に富山第一の応援団が会場に来られないこと知り、自分たちの応援団に、富山第一の応援もしてほしいとお祈りしたそうです。佐賀東の応援団は、「ひとつになろう日本」「被災地の皆さん 佐賀から応援しています」と手書きしたTシャツを着てピッチに声援を送りました。そして試合後、佐賀東の選手たちは、被災した人たちに自分たちのエネルギーを届けたいと、「がんばろう北陸富山」の横断幕を掲げる富山第一の応援席の前に並んで、深々と頭を下げ、肩を組みエールを送りました。

「脚下照顧 きゃっかしようこ」

=足元を照らし、顧みよ：本来の自分、自分自身を、よくよく見て、考えなさい。

3学期は、1年の仕上げの学期です。そして、次なる進路先、次の学年への準備の学期でもあります。今、すべきことを確実に実行し、何事にも全力で取り組む。全員で「進化」の学期としましょう。まずは、3年生、入試に向けて、ともにがんばろうぞ。

一日も早く、北陸地方に穏やかな日々が訪れることを心より祈ります。

修学旅行で、3年生と一緒に座禅を組んだ「天龍寺」にありました。

脚下照顧

○教頭先生のカレーライス

教頭先生が、1月5日（金）、特製シーフードカレーを作ってくださいました。チャリティーカレーです。教頭先生は、地震の翌日には支援のための募金をされています。今できることを考え、そして迷わず実行される教頭先生を、心から尊敬します。気持ちを込め、前日から仕込みに仕込んだカレーの、それはそれはおいしかったこと。「我以外皆我師也」。教頭先生に学ぶ。きっと私たちにできることがあるはずです。



能登半島地震義援金

第72回 寺田杯争奪村内一周駅伝大会

12月2日(土)、第71回大会からの襷を引き継ぎ、第72回寺田杯争奪村内一周駅伝大会を開催することができました。当日は、駅伝大会にふさわしく、鼻をツンと抜ける冷え込みに、心地よい緊張感を覚えました。この1年間培った縦割り班、赤団、青団に分かれての対抗戦です。今年も、エクシオグループ(株)チーム、PTAチームに参加いただき、大いに大会を盛り上げていただきました。選手のみなぎるやる気と、地域の方々の愛情に包まれ、大変素晴らしい大会となりました。今年は、常時順位が入れ替わる最後まで勝負の行方が分からない大接戦となりました。結果、38秒という僅差で赤団が今大会を制しました。おめでとうございます。

総距離18.4kmを、最後まで力の限り走る子どもたちの姿に、温かくそして懸命に走られるPTA、エクシオの皆さんに、心から感動しました。選手の皆さん、本当にお疲れさまでした。また、沿道では、たくさんの地域の方々に力強い声援と温かい拍手をいただきました。三瀬村の温かさや地域力を感じ、村が一つになって応援してもらっていることを、改めて実感しました。一緒に応援してくれた、小学生や幼児のみんなは、きっと「中学生になったら、自分も……」と思いを馳せてくれたのではないかと思います。大会終了後は、保護者の皆様にお世話いただき、温かい豚汁をいただきました。みんなでいただく豚汁は、とびきりのおいしさでした。

今大会の安全のため御尽力いただいた警察官・交通指導員の皆様、生徒とともに駅伝を盛り上げ、走っていただいた保護者・兄弟の皆様、大会のお世話をいただいたPTA役員の皆様、そして、寒い中、沿道で選手たちを応援をしてくださった地域の皆様、この大会の開催に御尽力いただいた全ての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。最後に、全校で夏から練習を続け、全力で走り切り、次への襷を繋いだ生徒のみんなにも、改めてお礼を言いたいと思います。感動をありがとうございました。

生徒会役員一令和5年退任式・令和6年任命式一

11月24日(金)の生徒会長選挙を経て、令和6年の新生徒会役員が発足しました。そこで、12月20日(水)に、旧生徒会役員退任式と新生徒会役員任命式を行いました。退任に際し、生徒会役員を経験しての自身の成長や後輩へ託す思いを、一人一人、誇りをもって伝えました。

また、新役員を代表して生徒会長が、新たな取り組みに挑戦する意気込みを堂々と述べました。

●大雪の風景 in三瀬中学校

12月20日(水)からの大寒波の到来で、21日は今年初の積雪を記録しました。雪かきもお手の物、一面銀世界となったグラウンドで、3年生が雪文字を作りました。大切な思い出の1ページです。



よかねえ 今号は「ち」で始まる言葉です。

佐賀弁

- ① ちかっと ② ちゃーがつか ③ ちんにぐつ

2018年 ⑤ 11月4日発行 ② 7ページの1

次号は、3年生「総合的な学習の時間」の発表、三瀬っ子タイム(読み聞かせ)、特別給食を掲載する予定です。